

Kibi+ Amanogawa

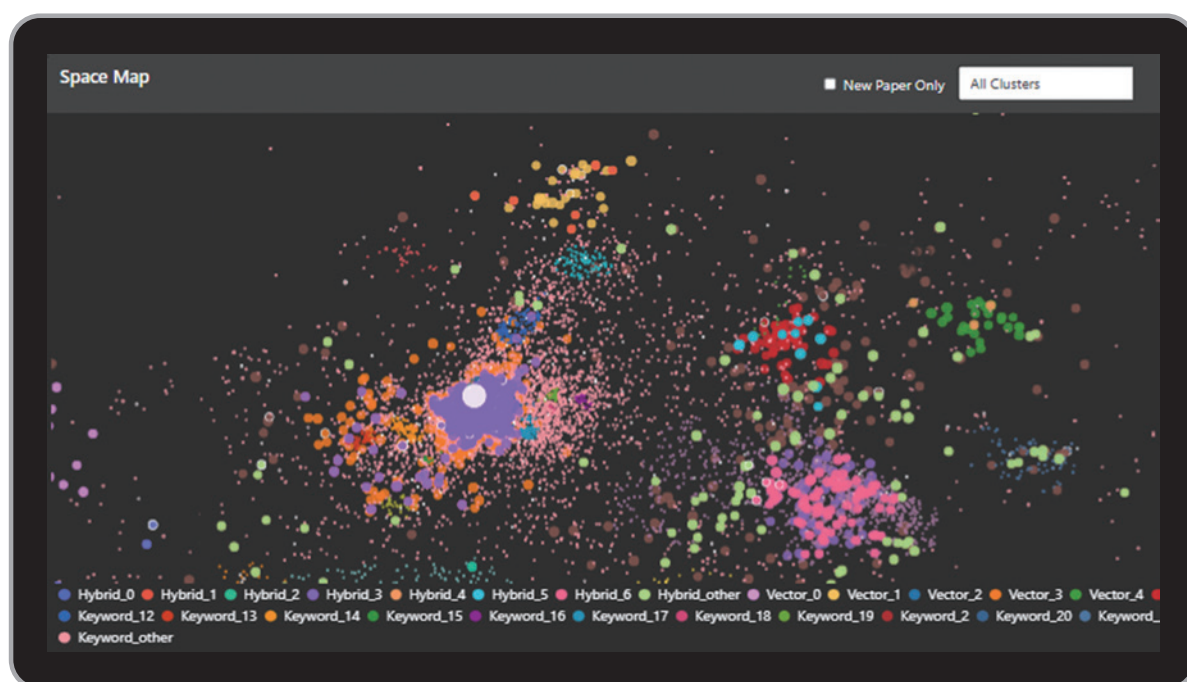
膨大な論文情報を即時検索・分析し 医学・創薬研究の効率化や網羅的な情報把握 新テーマ発見を支援

医学・薬学研究においては、論文情報や公開データベースを日々チェックし、常に知識・知見をアップデートすることが不可欠です。一方で、文献数は年々増え続け、PubMed*1に掲載される論文数は3400万報（2022年5月現在）にも達し、もはや人の力だけでは必要な情報を把握することは困難になっています。研究者は、この膨大な情報をタイムリーに捕捉するための情報収集作業に、多大な時間と労力を費やしているのが現状です。

KIBIT Amanogawaは、自社開発のAIエンジン「KIBIT」によって、PubMedに掲載された膨大な論文情報から検索したい情報を一瞬にして抽出・分類し、視覚的にわかりやすく表示。効率的・網羅的な研究を支援します。

（特許登録番号：特許第6976537号）

*1 米国国立医学図書館の国立生物科学情報センターが運営する生物医学領域の論文データベース。 <https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/>



論文情報の解析結果を「Space Map」に表示。

1つ1つのドットは各論文を示し、近い内容の論文の数や類似度が色・位置関係から一目で把握できる。

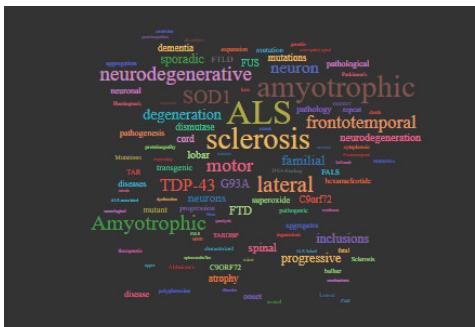
KIBIT Amanogawaの特徴

- 膨大な論文情報を人が行うより圧倒的に短い時間で解析・分析
- 論文情報の全体像を網羅的かつ視覚的に捉えられる
- キーワードに加え、仮説やアブストラクトなどの文章による検索も可能。類義語を含む論文などキーワード検索では見つからなかった論文の探索が可能
- 近似式を用いた技術により、スーパーコンピュータなどの大型設備が不要。通常のPCで使用できる
- ワードクラウド、発表年別分布など、様々な切り口からの解析が可能
- PubMedの新規収載論文情報を2週間ごとに追加更新。新たな文献の発表状況・内容の確実なキャッチアップをサポート

KIBIT Amanogawaの機能

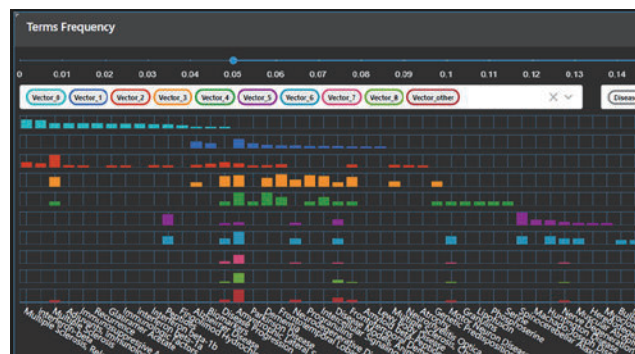
Word Cloud

冠詞などの一般語を排除し、分子名や疾患名、医学用語など、研究上の意味を持つ単語のみで構成。
一般語のノイズなしに必要な情報を視覚化します。



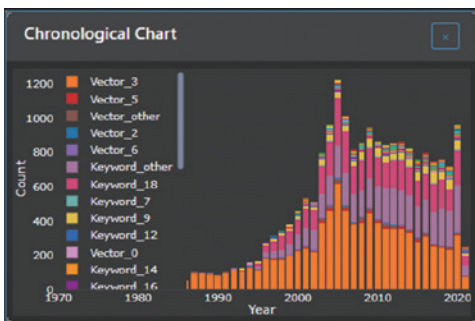
Terms Frequency

各グループに含まれる内容について、Mesh Termやその登場頻度を切り口に提示します。



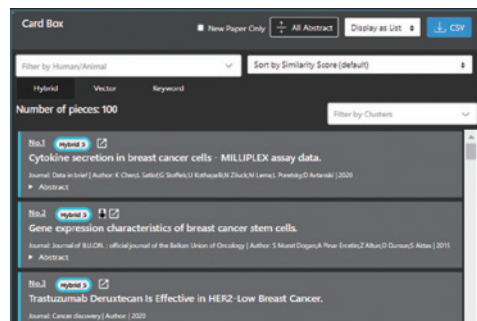
Chronological Chart

論文の内容ごとの年次推移を提示。
論文内容のトレンドが一目で把握できます。



Card Box

プロットされた論文情報を検索ワードや仮説との関連性・類似度の高いものから順に表示。上位100報*2のリストはExcel形式で出力可能です。



*2
キーワード検索結果、ベクトル
検索結果、キーワード/ベクトル
のハイブリッド検索結果に基づ
く各100報、計300報

